



TITLE:

編集後記 (泌尿器科紀要 第15巻第  
11号)・購読要項・投稿内規

AUTHOR(S):

---

CITATION:

編集後記 (泌尿器科紀要 第15巻第11号)・購読要項・投稿内規. 泌尿器  
科紀要 1969, 15(11): 824-824

ISSUE DATE:

1969-11

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/120061>

RIGHT:

## 編 集 後 記

錦繡の秋も過ぎて落葉しきり、晩秋から冬を迎えようとしている。学園紛争もおしなべていくぶん平静化した。このまま冬眠状態に入るとも思われない。

京大では11月16日次期総長選挙が行なわれ、奥田さんもいよいよ引退されることになった。それにつけても考えられるのは総長というような困難な管理職のことで、平和時には最高名誉職であったが、このような乱世の時代には容易な職ではない。かつて筆者の前任地広島では森戸さん以来学長になるには七つの項目、すなわち、学識、人格、管理能力、健康（タフで食欲も旺盛、酒豪）、巧みな社交力、雄弁、剛胆等が要件といわれたように思う。奥田さんは大略この条件を備えられ、このような時代をつつがなく2期も勤められたことは他に類もあるまい。さしづめ文化勲章ものとして敬意を表したい。

さて先般上洛されたウィスコンシン大学の Bryan 教授のことであるが、このごろ話題のチクロの発癌性について近着の米紙の報道によれば同氏のチクロによる実験的膀胱癌の研究が大きく物をいい、目下全米「時の人」である由、今後の発展がさらに望まれる。

本月の随筆は東北大学の笹野教授からの副腎に関するご寄稿である。ご一読ありたい。

## 購 読 要 項

1. 発行は毎月（年12回）とし、年間購読者を会員とします。
2. 会員は年間予約購読料1,800円（送料とも）を前納していただきます。  
分売は1冊150円（送料別）。払込みは振替口座番号 京都 4772番 泌尿器科紀要編集部、あるいは第一銀行百万遍支店宛。
3. 入会は氏名（フリガナ）、住所（雑誌郵送先）、勤務先、振替または銀行払の別をご記入のうえ編集部あて、はがきにてお申し込み下さい。
4. 新規に個人で入会のかたには最初の1年購読料1,000円の特典を設けます。

## 投 稿 内 規（1969年1月改正）

1. 原稿の種類は綜説、原著、臨床報告、その他。和文または英文とします。
2. 原稿の長さは制限しませんが簡潔に願います。
3. 和文原稿は400字詰原稿用紙横書きとし、当用漢字、平かな、現代かなづかいを用い、片かなには「」を要しません。表、図の説明はなるべく英文にしてください。文中欧語学術用語は固有名詞、記号以外はキャピタルではじめる必要はありません。必ず英文抄録をつけ、これには英文の表題、所属機関名、ローマ字著者名も記入しておいてください。  
英文抄録は詳細なものを歓迎します。ご希望の場合は当編集部にて作成しますので、抄録用の和文原稿を別につけて下さい。翻訳の実費は申し受けます。
4. 英文原稿の場合はタイプで2行の間隔をあけ、和文表題と和文抄録をつけてください。
5. 数字はすべて算用数字を使用し、数量の単位は m, cm, mm, cc, ml, kg, g, mg, °C, μ, %, pH などを使用し、は不要です。また BUN IVP NPN PSP TUR なども、を要しません。
6. 表、図、写真などはすべて別紙とし、説明は和文、英文を問わず Table 1, Fig. 2 等としてください。
7. 文献の書式は次のようにしてください。  
A 雑誌の場合 著者名：誌名、巻数：頁数、西暦年次。（論文題名は自由です）  
例 1) 中野：泌尿紀要，1：110，1955。  
2) Lazarus, J. A. : J. Urol., 45 : 527, 1941。  
文献名は正式略称を用いて下さい。  
例：日泌尿会誌，臨床皮泌，皮と泌，泌尿紀要，臨泌；J. Urol., Invest. Urol., Zschr. Urol. 等  
B 単行本の場合 著者氏名：書名、版数、Vol. 数、p. 数、発行所、出版地、年次。  
例 1) 加藤篤二：日本泌尿器科全書。Vol. 5, p. 175, 金原出版&南江堂，東京，1960。  
2) Dean, A. L. & Dean, A. L., Jr. : Urology edit. by Campbell. M. F. 2nd edit., p. 1229, W. B. Saunders Co., Philadelphia, 1963。
8. 掲載料の著者負担は4頁まで毎頁600円、それ以上の頁、アートの頁、図表、写真、欧文組版等は実費を申し受けます。別冊20部は無料、それ以上は実費をいただきます。ご投稿のさい希望部数を申し込んでください。お急ぎのときは特別掲載も考慮します。
9. 校正は初校のみ著者にもお願いし、再校以降は編集部のみが行ないます。著者複数の場合、校正責任者をお示しください。
10. 原稿は最終的にご希望があれば返却いたします。
11. 原稿到達日を受付日とし、予約による受け付けはいたしません。
12. 原稿送り先は、606 京都市左京区聖護院 京都大学病院 泌尿器科紀要編集部、書留便。

泌尿器科紀要 第15巻 第11号 昭和44年11月25日 印刷 昭和44年11月30日 発行

定価150円（送料別）

編集発行人 加藤 篤二 顧問 稲田 務 発行所 泌尿器科紀要編集部  
606 京都市左京区聖護院川原町53 京都大学医学部泌尿器科学教室内 電話 771-8111 学内 5806  
印刷所 山代印刷株式会社 京都市上京区寺之内通小川西入